

事業所名 フレンズジム滝谷2店

公表日 2025年9月26日

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%	0%	安全に活動できるスペースを確保できている。
	②	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか	100%	0%	現状、適切である。 今後、児童数が増えた場合は検討が必要。
	③	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか	100%	0%	教室内は絵カードや表を貼り、分かりやすく掲示している。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか	100%	0%	清掃や消毒をこまめに行い、おもちゃなどの使用物は倉庫に保管し、教室を広く使えるよう整えている。
	⑤	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか	100%	0%	個室での対応が必要な場面もあるため、環境は整っている。
務改	⑥	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	100%	0%	ミーティングの際に、業務改善や話合いの場を設けている。
	⑦	保護者等向け評価表を活用する等により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか	100%	0%	アンケート調査を実施し、結果をまとめてホームページに掲載している。
	⑧	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか	100%	0%	毎月のミーティングや毎日の打合せ時に意見の把握ができており、業務改善につなげている。
	⑨	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	100%	0%	
	⑩	職員の資質の向上を行うために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか	100%	0%	社内での研修や外部の研修に参加し、資質の向上に努めている。
	⑪	適切に支援プログラムが作成、公表されているか	100%	0%	毎月の通信にプログラムやイベントの内容を載せ、配付している。ホームページにも掲載している。
	⑫	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	100%	0%	半年に1回、保護者と子どものニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成している。並行して、保護者と子どもに対して別々でアセスメントしている。
	⑬	個別支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか	100%	0%	子どもの様子や支援について、関わっている職員で話し合い、その上で作成している。
	⑭	個別支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか	100%	0%	個別ファイルに綴じているため、確認できるようになっている。また、ミーティング際に、計画に沿った支援の進め方を職員間で共有している。

適切な支援の提供	⑮	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか	100%	0%	標準化された個別記録を取り、個々に応じた書式を使用している。
	⑯	個別支援計画には、ガイドラインの「提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100%	0%	生活面について、運動・作業面・社会性・コミュニケーション・言語についての五領域を含む本人また家族支援、地域連携の内容を踏まえて作成している。
	⑰	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	毎月、正社員同士で話し合い、プログラムを決めている。
	⑱	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	固定化しないように、かつ学校体育や季節行事に沿ったプログラムを決めている。
	⑲	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて 個別支援計画を作成し、支援が行われているか	100%	0%	子ども一人ひとりに合わせた個別支援計画を作成し、支援を行っている。
	⑳	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか	100%	0%	必ず送迎前に打合せを行い、子どもの状況・担当の送迎・注意事項を共有し、連携を図っている。
	㉑	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%	0%	記録記入時に、出来事やヒヤリハット、保護者からの相談や要望を共有している。その際、不在だった職員に対しては、必ず後日に伝え、共有している。
	㉒	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	その日にあったこと、支援の検証した結果を詳しく記録し、次の支援につなげている。
	㉓	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか	100%	0%	半年に1回、個別支援計画に沿った見直しを行っている。必要に応じて、半年以内に見直す場合もある。
	㉔	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか	100%	0%	4つの基本活動を組み合わせて支援を行っている。
	㉕	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか	100%	0%	子ども自身で、決定・選択駅のような支援を心掛け、考えて実行できるように工夫している。
	㉖	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した適任者が参画しているか（各機関とのケース会議なども含む）	100%	0%	必要に応じて、児童発達支援管理責任者が参加している。
	㉗	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか	100%	0%	各関係機関と連携できる体制は整っている。

関係機関 や保護者 との 連携	②⑧	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。 また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	100%	0%	
	②⑨	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	100%	0%	直接学校とはやり取りを行わないが、保護者を通じて情報を共有したり、同じフレンズジム(児発)から放デイへ切り替わる際に、引継ぎを行っている。
	③⑩	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、必要に応じて助言や研修を受けているか(ケースワーカーや訓練士との情報共有なども含む)	100%	0%	
	③⑪	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか (戸外活動中での交流等)	100%	0%	戸外活動やイベント等で出掛けた際に、障害のない子どもとの交流がある。長期休暇中は、児童館にて交流を深めている。
	③⑫	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	毎回の利用時、連絡帳にその日あったことなどを記入し報告している。送迎時にも直接報告している。
	③⑬	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか	100%	0%	親子交流会のイベントを通じて、情報交換等できるよう実施している。保護者へのアドバイスは行っているため、今後、ペアレント・トレーニングは実施できるよう検討していきたい。
	③⑭	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	100%	0%	定期的に、地域自立支援協議会に参加している。
保護者への説明	③⑮	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	契約時に文書を用いて説明を行っている。
	③⑯	個別支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか	100%	0%	標準化された書式を用いて事前に保護者と子どもに意向を記入してもらい、それを参考に個別支援計画を作成している。
	③⑰	個別支援計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から計画の同意を得ているか	100%	0%	個別支援計画書作成時に案を保護者に確認してもらい、同意を得ている。
	③⑱	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	面談や送迎時に保護者より申し出があった場合は、話をよく聞き、アドバイス等をして対応している。
	③⑲	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか	100%	0%	年2回保護者会を開催し、保護者同士ときょうだい同士も交流できるよう場所を設けている。
説明責任	④⑩	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	苦情や要望があった場合は、迅速に対応している。

任 等	④①	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	毎月フレンズジム通信を配付し、行事予定の案内や活動報告を定期的に行っている。SNSに関しては、今後情報発信できるよう検討していきたい。
	④②	個人情報に十分留意しているか	80%	20%	個人情報の管理には十分に注意している。
	④③	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	分かりやすく、簡単に、見通しを立てやすいよう対応している。
	④④	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	20%	80%	現時点では、企画したことがない。今後検討していきたい。
非 常 時 等 の 対 応	④⑤	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	100%	0%	各マニュアルを策定し、職員が自由に閲覧できるようファイリングしている。
	④⑥	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	年に3回の避難訓練を実施している。
	④⑦	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	100%	0%	契約時に情報提供してもらい、必要に応じて医師からの情報を共有してコピーし、保管している。
	④⑧	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応（保護者からの情報提供も含む）がされているか	100%	0%	保護者から情報提供してもらい、把握している。アレルギー表や対応方法に関しては、保護者よりコピーさせてもらい、共有している。
	④⑨	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか	100%	0%	安全計画を作成し、子どもが安全に過ごせるように安全指導を行っている。
	⑤⑩	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか	100%	0%	年間の安全計画について周知している。
	51	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	月例会議や店舗内でのミーティング、打合せ時に共有し、再発防止に向けても検討している。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	年1回、研修する機会を設けている。
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載していくことは、職員間で周知されているか	100%	0%	現在は、対象児童がいません。